

記載例

建築等計画概要書

建築等計画概要書は認定申請書の写しに変えることが可能です。その場合は写しの最上段に「建築等計画概要書」と明示し、印影、1(1)建築等工事主の電話番号を消してください。

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ ケイカン タロウ

ロ 氏 名 景観 太郎

ハ 郵便番号 〒0000-0000

ニ 住 所 鎌倉市御成町18番10号

(2) 設計者

イ 資 格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第0000号

ロ 氏 名 景観 花子

ハ 建築士事務所名 (有)景観設計 (一級) 建築士事務所 (神奈川県) 知事登録第0000号

ニ 郵便番号 〒0000-0000

ホ 所在地 鎌倉市御成町18番10号

ヘ 電話番号 0467-23-3000

建築士事務所名を記載してください。

(3) 工事監理者

イ 資 格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第0000号

ロ 氏 名 景観 次郎

ハ 建築士事務所名 (有)景観設計 (一級) 建築士事務所 (神奈川県) 知事登録第0000号

ニ 郵便番号 〒0000-0000

ホ 所在地 鎌倉市御成町18番10号

ヘ 電話番号 0467-23-3000

建築士事務所名を記載してください。

(4) 工事施工者

イ 氏 名 景観 三郎

ロ 営業所名 (有)景観建築 鎌倉支店 建設業の許可 (神奈川県知事) 第0000号

ハ 郵便番号 〒0000-0000

ニ 所在地 鎌倉市御成町18番10号

ホ 電話番号 0467-23-3000

営業所名を記載してください。

地名地番を記入してください。

2 計画の内容

(1) 行為の場所

イ 地名地番 鎌倉市 御成町 〇〇〇番〇〇

ロ 景観地区の地区区分 (該当事項を○で囲んでください。)

鎌倉景観地区・北鎌倉景観地区

(若宮大路周辺商業地・観光型住商複合地・住商複合地・沿道住宅地・旧市街地の住宅地・谷戸の住宅地・海浜住商複合地)

ハ 用途地域 第一種中高層住居専用地域

(2) 行為の種別 (該当事項を○で囲んでください) 建物の用途を記入してください。

新築・増築・改築・移転・外観に係る修繕・外観に係る模様替・外観に係る色彩の変更

(3) 建築物の概要

イ 用途 専用住宅

ロ 高さ 8.014 m

ハ 階数 地上 2 階 地下 階

ニ 構造 木 造 一部 造

ホ 敷地面積 165.00 m²

ヘ 建築面積 (申請部分) 71.21 m² (申請以外の部分) m² (合計) 71.21 m²

ト 延べ面積 (申請部分) 122.21 m² (申請以外の部分) m² (合計) 122.21 m²

チ 屋上に設置する建築設備の種類及び高さ

高架水槽 m その他 () m

容積率対象の延べ面積ではありません。

(4) 建築物の形態意匠の内容 (仕上材は表面仕上の材料を、色彩はマンセル値及び色名を記載してください。)

イ 屋根 仕上材: カラーベストコロニアル 色彩: 4R2.0/0.5 グレー

ロ 外壁 仕上材: モルタルリシン吹き付け 色彩: 5YR6.0/3.0 ベージュ

(5) 着手予定日 令和〇〇年 〇月 〇日

(6) 完了予定日 令和〇〇年 〇月 〇日

(7) その他必要な事項

マンセル値に加え、おおよその色味を記載してください。

(8) 備考

3 計画の内容を示す図面

(1) 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面

付近見取図(案内図)

- 縮尺・方位を忘れずに記載してください。方位は北を上方にしてください。
- 地番及び住居表示を併せて記載してください。
- 目標となる鉄道の駅・学校等公共の建物を記載してください。

(2) 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面

配置図

- 縮尺・方位・敷地境界線・建築物の位置・敷地内にある他の建築物との関係・接する道路の位置及び幅員を明示してください。敷地と道路、また隣地との高低差も記載してください。
-

(3) 建築物の彩色が施された2面以上の立面図

立面図

- 縮尺を明示してください。
- 着色し、マンセル表色系を記載してください。
- 各部分の仕上げ及び露出する建築設備などを記載してください。

備考

- 1 1及び2は、「景観地区内における建築物の計画の認定申請書」の写しに変えることが出来る。この場合には、その写しの最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、市が届出のあった旨を明示した上で記入する。
- 3 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 建築物の彩色が施された2面以上の立面図には、縮尺を明示すること。